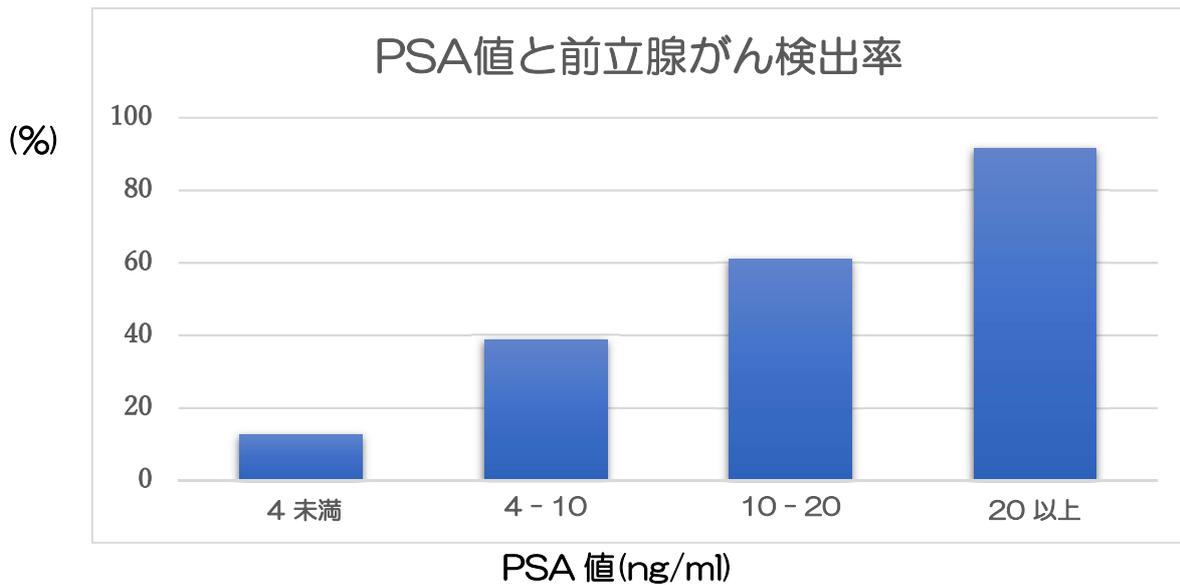


前立腺がん早期発見に

「PSA 検査のご案内」

前立腺がんは、近年の高齢化社会の進行に伴い急速に増加しています。とくに 65 歳以上の男性においては、胃がん、肺がんを抜いて一番多いがんとなっています。一方、死亡率は診断と治療法の進歩により減少傾向にあります。2016 年には約 1 万人の方が亡くなっています。

前立腺がんは、ほとんど自覚症状が無く、ひそかに進行します。早期に発見する方法は、PSA(前立腺特異抗原)の採血検査しかありません。この PSA 検査は少量の血液で検査ができ、三重大学腎泌尿器外科の統計では PSA 値 4 から 10 でも約 40%のがん検出率であり、20 以上では 90%の確率でがんが検出されます。



このように PSA 検査は鋭敏で有効な検査ですが、PSA 値が上昇しないがん(2-3%)もあります。PSA 検査の基準値は 4ng/ml ですが、4 を超える方は精密検査をお勧めします。精密検査としては、まず侵襲の少ない、腹部からの膀胱・前立腺エコー検査と前立腺 MRI による画像診断を行います。そして、がんの疑いが強い場合にのみ、前立腺生検を行い、生検による合併症の不利益をできる限り回避するようにしています。

前立腺がんの生涯罹患リスクは、2025 年には 15% (6-7 人に 1 人) になると予測されています。前立腺がんは、早期発見により非常に良好な予後が得られます。50 歳を過ぎれば、まず一度は PSA 検査を受けていただき、ご自分の PSA 値 (基礎値) を知る事が重要です。

検査料金 2,100 円 (税込)

※PSA 検査では前立腺がんだけでなく、前立腺肥大症や前立腺炎でも基準値以上になることがあります。

PSA 検査に関するお問い合わせ
四日市羽津医療センター 健康管理センター
TEL 0120-314-488 (代表)